

発行所 全日本建設交運一般労働組合  
栃木県本部 〒327-0315  
栃木県佐野市吉水駅前1-2-1  
0283-62-7312 fax 0283-62-7318  
http://www.dumtco.org/  
E-mail: DQJ06744@nifty.com

# CTGの建交労とちぎ

## 法令違反の長時間運行「できないなら辞表出せ」 プリヴェ運輸(県内大手)の異常なパワハラ人事

十五人の死者を出した軽井沢ツアーバス事故や長時間運行で二人の犠牲者を出した山陽道トンネル事故など、運輸業界の重大事故が後を絶ちません。

国土交通省は運輸業界に長時間運行の是正など行政指導を強めています。

ところが、十六時間も長時間労働を是正してもらいたいと求めた社員に「できないなら辞表出せ」と暴言を吐き、降格を強行した人権無視、安全輸送無視の運輸会社があります。

宇都宮市に本社を置き約八〇〇台の車輛を保有する県内大手のプリヴェ運輸株式会社です。



今年3月山陽道で発生した追突事故。死者2名重軽傷者71人。国交省の特別監査で長時間運行が発覚。運送会社役員は過労運転指示の疑いで逮捕。

下野支店に勤める組合員尾嶋秀一さんは昨年七月、阿部支店長に十六時間も長時間運行では安全輸送はできないと是正を求めました。すると支店長は「そんな泣き言きいてられねえ」「できねえならやめろ。使いモンになんねえ」と退職を強要、尾嶋さんが拒否すると「職種変更だ」と、その場で本社事務員に電話し「うちの尾嶋(課長)事務職だけど運転職に変えてくれ。辞令書いてくれ」と大幅な賃下げを伴う利益変更を電話一本で強行しました。抗議する尾嶋さんに支店長は



旧社名は「プリヴェ東武運輸」プリヴェ企業再生グループが東武鉄道から買収しグループ会社の物流を担っています。主要株主は同グループと東武鉄道です。

「この責任者は俺だ。仕事できねえんじややめるしかなかんべ」と怒鳴り散らしました。

「家に帰れない? 関係ない? かんべ」

当時の尾嶋さん

業務命令に従えば、さらに長時間労働となり、国が定めるトラック運転者の労働時間を超過するだけではなく、

「36協定」の上限も超過してしまっています。これは懲役刑もある労働法違反です。

尾嶋さんは、このままでは過労により重大事故を起こす危険を感じて支店長に是正を訴えたのです。

### 「重大なパワハラ事案」栃木労働局 「明白な法令違反」栃木運輸支局 主要株主東武鉄道の責任も重大

職権などのパワーを背景に労働者の人格尊厳を侵害する言動を行い、うつ病などを発症するケースが増えています。

国では対策の一環として今年から事業主に「ストレスチェック」を義務づけるなど対策を強化しています。

尾嶋さんのケースについて栃木労働局は「極めて悪質かつ重大なパワハラ事案。運送業務という点でも早急な対策が必要」と指摘、栃木運輸支局は「明らかに長時間改善基準

告示に違反している。三月の山陽道事故を踏まえ安全運行の徹底を全ト協を通して指示したところであり、その他の法令違反も問題」と厳しい姿勢で対応せざるを得ないことを明らかにしています。

プリヴェ運輸の主要株主は東武鉄道です。

公共交通機関である鉄道会社として社会的責任は重大です。

県内では東武鉄道関連企業で



東武と7年余におよぶ争議を闘い勝利した組合の記者会見

「何が支店長は、何様だと思つてんだおめえ」と激高し「勝手にノイローゼになったらいいだろ」「二十四時間働けつて言ってるわけじゃねえ」「家に帰れない? 関係ない? かんべ。車の中で寝るだろ。運転手は家に帰って寝なきゃいけないって法律でもあんの。どいう法律だ教える。豊の上でなくちゃダメって法律あんの。冗談言つてんじゃねえ!」と言いたい放題、運送会社管理職としての適性以前に人としての品性を疑わざるを得ません。重大事故が起こってからは遅すぎます。

組合との団体交渉で阿部支店長は発言を完全否定。ところが動かぬ証拠があったのです。安心して働ける職場をめざして闘う尾嶋さんにご支援をよろしくお願いします。